

平成23年度 いいね金沢環境活動賞受賞者（活動概要）

環境保全の部

（団体）

（50音順・敬称略）

No	氏名	分野	活動の概要
1	とくていひえいり 特定非営利 かつどうほうじん 活動法人 さんきゅう 39アース	自然環境保全 地域の環境保全 活動	平成19年から、内川地区の放置竹林の間伐材を有効活用する一環として、毎年竹灯籠祭りを開催している。また、内川地区新保町有志と連携して朝市「楽しんぼ」を開催するとともに、芝桜、ひまわり等を遊休地に植えるなど自然環境保全活動を通して、子供に森林の大切さを啓発している。

（事業所）

2	石川県立 かなざわさくらがおか 金沢桜丘 高等学校	環境教育・学習	平成20年から、石川県、里山保全活動リーダー会と連携しながら、夕日寺健民自然園で里山保全活動を実施している。幼竹除去、竹伐採の体験を行い、里山に興味を持つ生徒が増えてきた。同時に地域のお年寄りとのコミュニケーションを通じてソーシャルスキルも学んでいる。また、学校周辺（大樋町、御所町、小坂町）の地域清掃も9年間行っている。
3	金沢市立 みたにしょうがっこう 三谷小学校	環境教育・学習	「自然を愛する心を育てる環境教育」を合い言葉に掲げ、自然豊かな環境を教育に活かしている。ツバメ、ホタルなどの調査を行い、花壇や農作物の世話などを地域住民とふれあいながら実施している。その結果、地域の方々の自然を大切にする気持ちや行動を共にすることにより、自然環境保全の重要性を認識し、継続性へとつながっている。
4	金沢大学 かんきょうほぜん 環境保全 センター	環境教育・学習	平成18年から学生ボランティア、大学生協、大学教職員、地域ボランティアを募り、協働で大学に至る県道のごみ拾い活動を行っている。また、平成20年から金沢市環境局とともに環境論の授業を担当したり、小中学校などにおける持続発展教育を支援するなど環境教育、環境研究の充実にも力を入れている。さらに、金沢大学の研究・教育活動で排出される実験系廃液に含まれている様々な化学物質を無害化处理し、専門技術的な役割を果たしている。
5	株式会社 こくどかいほつ 国土開発 センター	省エネ活動 廃棄物削減	平成9年にISO14001を取得し、環境に配慮した事業活動を継続している。また、平成12年に設立された「金沢エコ推進事業者ネットワーク」に当初から参画し、自社の「地球温暖化防止実行計画」を第1号で策定した。以後同計画策定研修会の講師として、同計画策定企業の拡大に貢献するなどネットワークの運営委員として中心となり活動している。建設コンサルタントとして、取組成果品の中で環境配慮の提案を積極的に行っている。
6	株式会社 しめのやつきやく 示野薬局	地域の環境保全 活動 廃棄物発生抑制	オリジナルキャラクター「シメノECOレンジャー」を独自で製作し、環境保全を呼びかけるポスター等に使用、そのポスターを店頭やホームページで掲載するなど、お客様に対し啓発活動を行っている。また、平成21年6月から本市で実施している「レジ袋無料配布中止」より以前からマイバッグ持参を積極的に呼びかけ、一部のドラッグストアがレジ袋無料配布を再開するなか、現在も継続している。
7	株式会社 ふじつう ほくりく 富士通北陸 システムズ	地域の環境保全 活動	自然が育んだ北陸の豊かな環境を次世代に残すことができるよう、環境に配慮した企業活動を経営の一環と位置づけ、地域社会への環境貢献に努めている。玉川こども図書館では、次世代育成の取り組みの一つとして、こどもエコ教室を3年前から開催しており、その支援活動として、3Rについて一般的な教育だけでなく、パソコンを実際に解体し、内蔵される金属部品が再利用されていることを教えるなど、地域の子供たちとの交流を行っている。

地域美化の部

(個人)

(50音順・敬称略)

No	地区(校下)	氏名	活動内容と効果
1	浅野町	なかはま 中濱 ますたろう 榎太郎	長年にわたり、ごみの出し方の指導や分別確認・指導、収集後のごみステーションの後片付けなどの美化活動を行っている。また班別当番制の導入と、その指導を自ら行い、住民のごみに対する意識が向上、収集日以外に出す人がいなくなり、違反ごみの持ち込み等も減り、ごみ減量化と資源化にもつながった。
2	米泉	のむら 野村 あきら 章	毎年4月、7月、10月に道路脇の側溝等のごみ拾いや草刈りを12年以上続けており、今では校下全域に至るまで行っている。その行動は地域の模範となり、見習う人が出てきており、校下全体の美化活動につながってきた。
3	諸江	やすだ 安田 かつじ 活治	ごみ出しマナーの徹底やごみの散乱防止のため、ごみステーションに自ら外枠を製作し、その維持管理を行っている。毎回ごみステーションを回り、ごみがこぼれ落ちないように積み直したり、網をかけたりにして、ごみステーションの美化にも努めている。その結果、ごみが散乱することがなくなり、ごみ出しに対する住民の理解と協力が得られ、ごみ出しマナーの向上につながった。

(団体)

4	長田	ひろおかだいにちょうかい 広岡第二町会	ごみ当番を順番制にし、住民の分別意識の向上に努めるとともに、アパートの住民にも分別の指導を徹底してきた。前町会長が専任でごみの出し方の指導やごみステーションの美化に努めている。その結果、住民の分別意識が高くなり、違反ごみも減少してごみステーションの美化が図られている。
5	鞍月	みなみしんぼまちちょうかい 南新保町町会	ごみ当番を年間通しての順番制にした結果、住民の分別意識が向上し、ごみも減少してきた。さらに、他からの持ち込みごみや通りすがりのポイ捨ての防止につながり、ごみステーションの美化が図られるようになった。